

【2027 年度総合型選抜】学部特色入学試験における人間福祉学部の出願資格変更について（予告）

2027 年度総合型選抜の学部特色入学試験において、人間福祉学部の出願資格を以下のとおり変更することを予定しています。

内容について修正や変更が生じた場合は、速やかに「関西学院大学入試情報総合サイト」(<https://www.kwansei.ac.jp/admissions/index.html>) にて周知いたします。また、2027 年度総合型選抜の詳細については、2026 年 6 月に発行予定の「入学試験要項」にて確認してください。

記

出願資格

関西学院大学人間福祉学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(3)のすべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(略)

- (2) 本学が指定する英語資格・検定試験（4 技能）のスコア※ CEFR B1 レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト (<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>) を必ず確認すること。

- (3)

[社会福祉学科を志望する者]

次の出願資格該当番号①～⑥のいずれか 1 つについてアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当するものとする）。なお、対象となる実績は、高等学校入学後の実績に限る。

①実績評価

社会福祉活動、社会貢献活動(ボランティア活動、地域活動など)を継続して行い、積極的に取り組んだ者あるいは優れた実績を有する者。

②体験・経験評価

他の生徒とは異なった貴重な体験・経験を有する者（文化・芸術活動、SDGs にかかわる活動、海外における異文化交流、国内における農村文化交流、社会福祉に携わった体験・経験など）。

③創造力評価

より良い社会の実現に向け、創造力を働かせて作成したプランやプロジェクトを、発表または活動した実績を有する者。

④能力・資格評価

語学検定などの資格、または高度な技術や資格を有する者（スピーチコンテスト入賞、中国語検定、簿記検定、介護福祉士もしくは保育士の資格など）。

※英語資格・検定試験を出願資格とする場合は、本学が指定する英語資格・検定試験（4 技能）のスコア CEFR B2 レベル以上を有する者に限る。

⑤リーダーシップ評価

学校生活や学外・コミュニティの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した者。

⑥高等学校（福祉に関する学科または総合学科）において、福祉に関する科目を3科目以上（見込みを含む）修得した者。

※福祉に関する科目とは、学習指導要領に記載されている「社会福祉基礎」、「介護福祉基礎」、「コミュニケーション技術」、「生活支援技術」、「介護過程」、「介護総合演習」、「介護実習」、「こころとからだの理解」、「福祉情報」の9科目。

※上記の科目名について、高等学校において別の科目名に読み替えを行っている場合は、調査書の備考欄に「どの科目を何に読み替えたか」を記載してください。（例：「社会福祉基礎」→「社会福祉の基礎」）

なお、上記9科目に関して読み替えを行っていない場合は、備考欄への記載は不要です。

[社会起業学科を志望する者]

次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つについてアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当するものとする）。
なお、対象となる実績は、高等学校入学後の実績に限る。

①実績評価

社会福祉活動、社会貢献活動(ボランティア活動、地域活動など)を継続して行い、積極的に取り組んだ者あるいは優れた実績を有する者。

②体験・経験評価

他の生徒とは異なった貴重な体験・経験を有する者（文化・芸術活動、SDGsにかかわる活動、海外における異文化交流、国内における農村文化交流、社会福祉に携わった体験・経験など）。

③創造力評価

より良い社会の実現に向け、創造力を働かせて作成したプランやプロジェクトを、発表または活動した実績を有する者。

④能力・資格評価

語学検定などの資格、または高度な技術や資格を有する者（スピーチコンテスト入賞、中国語検定、簿記検定、介護福祉士もしくは保育士の資格など）。

※英語資格・検定試験を出願資格とする場合は、本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコアCEFR B2レベル以上を有する者に限る。

⑤リーダーシップ評価

学校生活や学外・コミュニティの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した者。

[人間科学科を志望する者]

人間理解に対し、特にこころ（スピリチュアリティ）の視点からのアプローチに興味がある者（具体的には、死生学、悲嘆学、生命倫理学などの授業やフィールドワークを通して、人生の意味やいのちの尊厳、こころのあり方などに関わる理論や実践を学ぶことを希望し、その領域での研究や活動に関心があるなど）※。

※詳細は、人間福祉学部ホームページの『人間科学科で学ぶ「こころ（スピリチュアリティ）」について』（https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/study/about/hhs/spirituality）を必ず確認すること。